

Duo デュオ



発行：美唄市男女共同参画推進協議会事務局（美唄市役所地域経営室内）

〒072-8660 美唄市西3条南1丁目1番1号 TEL 0126-62-3137

FAX 0126-62-1088 e-mail kikaku@city.bibai.lg.jp

* 「デュオ」とは、イタリア語で「二重唱」、「二重奏」を意味する言葉です。 (会員募集中！(年会費1,000円))

「きづいてほしい事」

農業に就いて30年になりますが、自然の中で、季節によって作業が変化し、昇級もなく、転勤もなく、また定年もないこの職業が私に合っていると感じています。

農業における男女共同参画はようやくスタートラインに立ったところです。今までは、なんでも男任せで女性のランナーが存在していなかったのが農業ではないでしょうか。

しかし、現在の社会では女性の可能性に大いに期待し、農業分野だけでなく地域活動や食育、福祉などにもっと力を発揮すべきと求められています。

私はここ数年、雪が降る農閑期は農業女性のネットワーク活動に時間を割いています。もちろん無給ですが。



吉村 俊子

昨年、北海道女性農業者ネットワーク“きたひとネット”が誕生しました。そのフォーラムの今年度のテーマが『きづき』です。「気づくこと」と「築くこと」を意味しています。

今の日本では人と人との結びつきが弱いと思います。人は一人では何もできませんが、仲間がいることで何倍もの力を出すことができます。つながる絆に気づいてもらいたいということです。

もうひとつは、石垣を築くようにみんなで目標に向かい自分たちの能力を少しずつ伸ばしていこうということで、誰かがしていたことを、今度は自分たちでも活動できるように裏方になって活動することで自らも育つということです。

隠れているテーマは、出会いの場をつくり、そこにやって“きたひと”によってお互いに刺激しあうことです。

皆さんに自慢したい仲間がたくさんいて、孤独を感じたことがない私は幸せ者だと思います。

「空知男女平等参画セミナー」に参加して

後藤 和枝

昨年10月24日に、たきかわホールで開催された講演会に参加しました。

演題が「女性リーダーに期待する」ということもあって、参加者の大半は女性でした。

講師の平岡祥孝氏は、平成15年に美唄でも講演していただいたので、お話を聴くのは、私にとって2回目でしたが、2時間の講演が短く感じられるほどでした。

時代の社会的変化として、「生きがい」を心の支えとする考えから、一歩進んだどのような「生き方」が出来るかという考えに変化してきており、早めに自分の老いの仕度と居場所をさがしておく必要があるそうです。

また、男女共同参画社会の時代、「性別差」から「個人差」へと変化しており、個人として今を磨くことが大切だという意識改革も必要とのことです。

そして、これからの高齢社会を生きるためには、他人に合わせるのではなく、無理をしないで心の欲するままに、自分の好きなことをすることが大事なことであり、人生を「文句の人」として生きるのか、何事にも感謝を忘れず言葉に出すことのできる「感謝の人」として生きるのか、老い方を決める目安になりそうです。

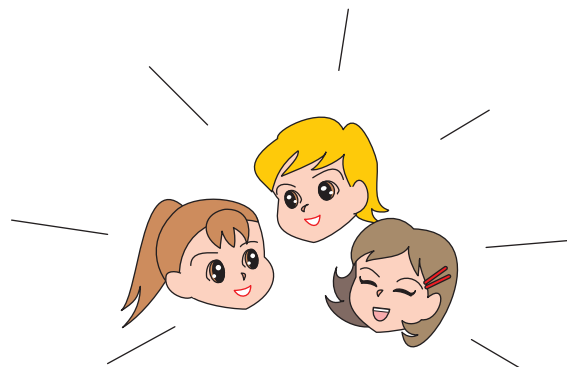
最後に有意義な女性団体活動と、リーダーの役割についてお話しがありました。

魅力ある組織づくりのためには、組織構造をフラットにして、活動しやすい雰囲気づくりに気を配り、コミュニケーションの密度を高め、一体感をもつことができるような成功体験を重ねることによって、組織としての発展があるとのことでした。

リーダーの役割としては、義務感や責任感だけでは駄目で、情熱をもってコミュニケーションをとり人望をスキルとして身につけることが大切であり、ポストは与えられるものであって、自身で求めるものではないとのことでした。

平岡氏は、「リーダーとして一番大切なことは、組織の継続と後継者を育てることです。」と、この会を締めくくられました。

私にとっても考えることの多い講演会でした。



身近な男女共同参画についての情報や「Duo」の感想などを事務局までお寄せください。
お待ちしております。

* 事務局: 〒072-8660 美唄市西3条南1丁目1番1号 美唄市役所地域経営室内 (担当: 吉田)
TEL 0126-62-3137 FAX 0126-62-1088 e-mail kikaku@city.bibai.lg.jp
* 会報「Duo」は、美唄市の男女共同参画ホームページ (<http://www.city.bibai.hokkaido.jp/danjo/>)
の中で「市民団体の取り組みの紹介」として掲載されています。

男女共同参画についてまちづくり出前講座でご説明します (申込先: 美唄市役所地域経営室 TEL0126-62-3137)
* 会場と時間を設定して頂ければ、市の担当職員が説明にうかがいます。

Duoの唄

前号より始まりました、
「Duoの唄」
会員の皆様からいただいた男女共同参画に関する様々な思いを寄せたうたを掲載し、作品を通じてより多くの方に男女共同参画社会について目を向けていただくきっかけづくりをしていきたいと考えております。

家事・育児
担う男をいじめるな
男社会の職場の中で
M・Y

時間だぞ
コーヒーの香りと
夫の声
Y子

ジャンケン・ポン
今日は貴男が
風呂洗い
ひまわり

子煩悩パパの
布団にはいる
七歳児
N o r d a n o

「デュオの会」屋外活動

昨年8月3日の「びばい歌舞裸まつり」において、「デュオの会」の存在と活動を少しでも多くの方々に知ってもらうため、会報を配布しPR活動を行いました。

当日は、あいにくの雨模様ということもあって、例年に比べて会場を訪れていた人も少なかったのが残念でしたが、皆さん快く会報を受け取ってくれました。



これからも「デュオの会」の活動を皆さんに理解してもらえるように、男女共同参画の推進に向けた様々な取り組みを進めていきたいと考えています。



配偶者暴力相談窓口について

配偶者からの暴力で困っている方などの相談を受ける窓口を設けています。このような方については「配偶者からの暴力の防止および被害者の保護に関する法律」により、専門の相談や必要に応じて一時保護をする施設の入所、配偶者の接近禁止などの申し立て制度ができています。この法律についてのお問い合わせや相談がありましたら、市役所の女性相談窓口または女性相談援助センターまでお気軽にご連絡ください。

* 女性相談窓口 美唄市役所地域経営室 62-3137（受付・・・月～金、8時45分～17時15分）

* 道立女性相談援助センター（札幌）011-666-9955（受付・・・月～金、9時～17時）

平成20年度 美唄市男女共同参画セミナーのご案内

「思いこみ」を超える

～「男は男らしい」、
「女は女らしい」生き物か？～



参加型学習

講師 齋藤 真宏 さん
(旭川大学経済学部講師)

と き 平成21年2月28日(土) 13:30～15:30

ところ 美唄市総合福祉センター 2階研修室

参加費 無料／どなたでも参加できます。

申込方法 当日参加もできますが、会場・資料準備の都合上、出来る限り
事前に地域経営室にご連絡ください。

申込・問合わせ先 美唄市地域経営室 Tel 0126-62-3137

主催 美唄市、美唄市男女共同参画推進協議会

どさんこ・子育て特典制度が始まりました。

「どさんこ・子育て特典制度」は、北海道、市町村、商工団体、企業等の理解と協力を得ながら、社会全体で子育てを支援しています。

協賛する店舗・施設等が、基本的に小学生までの子どもがいる世帯に対し、保護者と同伴で買い物や施設などを利用する際に、認証カードを提示することにより様々な特典が受けられます。

「認証カード」は該当家庭に1枚、各小学校、幼稚園、保育所等を通じて配付した他、お子さんが幼稚園保育所等にまだ通っていない家庭には、子育て支援センターで配付しています。

新たに第1子が誕生した家庭や美唄市

に転入された家庭には、出生届または転入届を提出される際、市役所市民課の窓口でお渡ししています。

協賛する店舗・施設等につきましては、商工労働課・子育て支援センターで一覧表を配付しているほか、市のホームページ(<http://www.city.bibai.hokkaido.jp/2008/08/2004>)でも、確認できます。



編集後記

お正月にやってきた子供達。かつて、赤ちゃんの扱いが分からなくて「どうするのコレ」と、持ち上げる格好で赤ちゃんを抱っこしていた息子。

上手に我が子を抱っこしあやしている姿に“なかなかやるじゃない”。ミルクを飲ませる手つきもなかなかだし・・・子育てはこれからだよ。どんな人間に育てるか、二人で話し合い、協力しあって一緒に成長して欲しいと思ったバ～バです。(Y子)

